斜 視



斜視とは

両目の視線が同じ方向を向かない状態をいいます。



<通常>



<斜視>

片目が外側を向く「外斜視」、 内側に寄る「内斜視」、 上を向く「上斜視」、 斜め上方向を見た時に 視線が合わない「下斜筋過動症」などがあります。

ワンポイントアドバイス

斜視にみえる目でも、正面から写真を 撮ったときにフラッシュの光が

黒目の中心にあれば、おおまかに正常です。

時々斜視になるタイプや、ある方向を向いたときにだけ 斜視になるタイプもあるので、気になる症状がある場合 は、一度眼科を受診しましょう。

治療

1. 手術

目を動かす筋肉の働きを強めたり 弱めたりするために、筋肉の位置を付け替えます。

2. 眼鏡

遠視が原因で目が寄る「調節性内斜視」という斜視は、眼鏡で治ります。また、眼鏡と手術とを併用して、治療する こともあります。

3. 遮蔽法 (アイパッチ)

片方の目ばかりが斜視になっていると、その目が弱視になってしまいます。弱視の治療として、遮蔽法を行います。 また、斜視になっている期間が長くなると、クセがついて しまうことがあります。それを予防するために、交代に遮 蔽をすることもあります。

> 斜視といっても、原因は様々です。 弱視や白内障等の他の病気が原因で、 斜視になる場合があります。 その場合には、早めの治療が必要です。 斜視がある場合には、必ず眼科医の 診察を受けてください。



地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター

<眼 科>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840 患者支援センター TEL 0725-56-1220 FAX 0725-56-5605